

Q. STA 管理権限者機能の設定をするには？

A. 1 人目の STA 機能の設定は下記の例題のステップで行なってください。

<例題>

・サインコード「5400WS」の方が、サインコード「4444AB」の方を 1 人目の STA とする例。

- ① STA を設定する「5400WS」の方がパスワード(例:「TRVLWSN1」)を使い、通常通りにワールドスパンにサインインします。

>BSI\$5400WS/GS/TRVLWSN1

- ② STA として設定される「4444AB」の方のサインコードに名前が登録されているか確認します。

>BTD

```
>BTD
96Z/12 APR
4444AB 1 TANAKA/HANAKO
GS
```

・登録済みの場合は下記 ③ にすすんでください。

・登録されていない場合は、名前を登録します。

a) >BTNMAB (AB はサインコードの最後の 2 桁) の入力でマスクを表示します。

b) (LAST) (FIRST) に名前を入力して発信し、登録完了です。

```
>BTNMAB
SINE - 4444AB 96Z
DUTY CODES - GS
NAME - LAST (TANAKA) FIRST (HANAKO)
EMPLOYEE NUMBER ( )
DEPARTMENT ( )
```

- ③ 「4444AB」のサインコードに STA 機能を付加します。

基本フォーマット : >BTSTSA/xxx/yyyyy/1234zz

BTSTSA 業務コード SA を設定する入力開始のコマンド

xxx 店舗コード(SID)

yyyyyy STA として使用するログオン ID

(6 文字でアルファベット、数字又は両方を使用して作成してください)

1234zz (例) STA 機能を付加する方のサインコード

<入力例>

```
>BTSTSA/96Z/HAPPY1/4444AB
```

店舗コード:96Z の、

STA になる方のサインコード:「4444AB」に、

STA ログオン ID:「HAPPY1」として STA 機能を付加。

- ④ 上記③の入力をしエンターをすると「*」(アスタリスク)が表示され、STA 機能の設定が完了します。
上記の例では、STA としての業務を行なう場合は、サインインで「HAPPY1/SA」を使用することになります。

⑤ >BTMGR* の入力で、STA として登録されていることを確認してください。

*この作業以降、STA 機能が有効となり、STA 機能を持つ方のみが STA 管理権限者として全員の BTNM 画面や BTD 画面を見ることができるようになります。

Q. STA 管理権限者にサインインするには？

A. STA 管理権限者としての業務を行なう場合は、必ず業務コード「SA」のログオン ID を使用します。

「SA」でサインインする場合、事前にどこかのエリアに予約・発券業務に使用する通常の「GS」サインコードでサインインしてください。「SA」単独でのサインインは出来ません。

トラブルを避ける為に下記のステップをお勧めします。

①ワールドスパンの全てのエリアにサインイン。 例：>BSI\$4444AB/GS/WSNTRVL2

>BSI\$1234zz/GS/xxxxxxx (⇒1234zz=通常のサインコード例 / xxxxxxx = パスワード)

②エリア F をサインアウト。

例：>BSO\$F

>BSO\$F

③エリア F に業務コード「SA」でサインイン。

例：>BSIFHAPPY1/SA

>BSIFYYYYYY/SA (⇒YYYYYY=STA ログオン ID)

(HAPPY1=STA ログオン ID)

④ <サインコードの追加などの STA としての業務を行なう>

⑤ STA としての業務終了後、エリア F をサインアウト。

例：>BSO\$F

>BSO\$F

* サインアウトすると自動的にエリア A に戻り、予約・発券業務が可能になります。

Q. サインコードのリスト表示はできますか？

A. STA 管理権限者のみ、サインコードのリスト表示ができます。

業務コード「SA」でサインインし、>BTD のエントリでリストを表示して下さい。

<入力例 >

>BTD (店舗コード/SID は不要)

96Z/25 APR
2590HS 1 SAITO/HIROSHI
2611YK 1 YAMADA/KEIKO
3467IT 1 ISHIDA/TOMOKO

この画面でその店舗のサインコード一覧を見ることができます。

Q. STA 管理権限者を追加するには？

A. STA 管理権限者は「SA」でサインインし、追加する方の STA サインコードを作成します。

基本フォーマット：>BTSTSA/xxx/yyyyy/1234zz

BTSTSA	業務コード SA を設定する入力開始のコマンド
xxx	店舗コード(SID)
yyyyyy	STA として使用するログオン ID
1234zz (例)	STA 機能を付加する方のサインコード

<入力例>

```
>BTSTSA/96Z/SUMMER/5988HJ
```

店舗コード:96Z の

STA なる方のサインコード:「5988HJ」に

STA としてのログオン ID:「SUMMER」として、STA 機能を付加

これ以降、「5988HJ」のサインコードの方は、「SUMMER/SA」を使用して STA 業務を行なうことができます。

Q. STA 管理権限者は何人まで設定できますか？

A. STA 管理権限者は各店舗に 9 名まで任命することができます。

* 同一店舗で 9 名以上 STA を設定しようとすると、下記のエラーメッセージが表示されます。

```
>MAXIMUM ADMINISTRATORS ASSIGNED
```

Q. STA 管理権限者の機能を削除するには？

A. STA 管理権限者は「SA」でサインインし、既存の他 STA の方の STA 機能を削除することができます。

基本フォーマット：>BTSTSA/xxx/1234zz/DELETE

BTSTSA	業務コード SA を設定・変更する入力開始のコマンド
xxx	店舗コード(SID)
1234zz (例)	STA 機能を削除する他の STA の方のサインコード

<入力例>

```
>BTSTSA/96Z/5988HJ/DELETE
```

店舗コード:96Z の

既存の STA のサインコード:「5988HJ」を削除

Q. STA 管理権限者機能を持つ人を変更するには？

A. STA 管理権限者は「SA」でサインインし、変更する方の機能を削除し、新しい方に STA 機能を付加してください。

<例題>

・サインコード「1234zz」の方からサインコード「9876ab」の方に STA 機能を変更する例

① >BTSTSA/xxx/1234zz/DELETE

上記のフォーマットで「1234zz」から STA 機能を削除する。

② >BTSTSA/xxx/yyyyyy/9876ab

BTSTSA 業務コード SA を設定・変更する入力開始のコマンド

xxx 店舗コード(SID)

yyyyyy STA として使用するログオン ID

9876ab (例) STA 機能を付加する方のサインコード

<入力例>

```
>BTSTSA/96Z/5988HJ/DELETE
```

```
>BTSTSA/96Z/WINTER/4673KD
```

店舗コード:96Z の、

サインコード : 「5988HJ」から STA の機能を削除し、

新たにサインコード:「4673KD」に、

STA ログオン ID:「WINTER」で、STA 機能を付加する場合。

Q. サインコードを新規に作成したり変更するフォーマットは？

A. STA 管理権限者は「SA」でサインインし、新規サインコードの作成や既存のサインコードの変更する事ができます。下記の入力フォーマットを参照してください。

入力フォーマット	内容
BTD	店舗の City Sine Table の表示
BTA1111AB/GS	サインコード・ID の新規作成 (例: 1111AB のサインコードを業務コード GS で作成)
BTU*	その店舗コードでの使われていないサインコードの表示
BTC1545PH/FA	その店舗に既存のサインコードに業務コード FA を追加 (例: 1545PH のサインコードに業務コード FA を追加)
BTU9876Z1	その店舗の既存のサインコードを一時使用不可に変更 (例: 9876Z1 を使用不可に変更。ただし City Sine Table には残る)
BTU9876Z1/REACT	使用不可にしたサインコードを再度使用可能にする
BTNMPH	サインコード PH の Agent Information Table を表示 (表示されたマスクに従い名前を入力・変更が可能)

・新規にサインコード・ID を作成した場合、STA は BTNM マスクを使用して Agent Information Table を表示し、マスクに名前を登録してください。

Q. 「Agent Information Table」とは？

A. BTNM マスクのことで、各個人が使っているサインコードの情報を管理するテーブルです。

・パスワード・キーワード導入後、BTNM マスクに以下の3つの項目が新しく加わります。

PASSWORD : パスワードがすでに設定されていると、アスタリスクでマスクされたパスワードが表示されます。BTNM マスクからはパスワードの変更はできません。

USE KEYWORD : 初期設定は“N”ですが、パスワードを忘れたり、サインコードがロックされた時に“Y”に変更しパスワードをリセットします。

LOCK : 初期設定は“N”ですが、パスワードとキーワードを両方忘れてしまった場合、または、そのサインコードを使わなくなった場合に“Y”に変更します。

(例:店舗コード:96Z / サインコード・ID:3555JA の BTNM マスク画面)

```
>BTNMJA ↵
SIGN - 3555JA                               96Z ↵
DUTY CODES - GS ↵
NAME - LAST (YAMADA          ) FIRST (HOROSHI          )
EMPLOYEE NUMBER (          ) ↵
DEPARTMENT (          ) ↵
PASSWORD - ***** USE KEYWORD (N) LOCK (N)
```

Q. サインコードがロックされてしまった職員のパスワードをリセット(解除)する方法は？

A. STA 管理権限者は「SA」でサインインし、ロックされてしまったパスワードのリセットを行います。

<例題:サイン ID :「JA」の方の「パスワード」をリセットする>

① >BTNMJA で「Agent Information Table」のマスクを表示します。

```
>BTNMJA ↵
SIGN - 3555JA                               96Z ↵
DUTY CODES - GS ↵
NAME - LAST (YAMADA          ) FIRST (HIROSHI          )
EMPLOYEE NUMBER (          ) ↵
DEPARTMENT (          ) ↵
PASSWORD - ***** USE KEYWORD (Y) LOCK ( )
>
```

② “USE KEYWORD” の部分を (N) から (Y) に変更し発信するとパスワードがリセットされます。

Q. パスワードとキーワードの両方を忘れてしまった職員のサインコードをリセットする方法は？

A. STA 管理権限者は「SA」でサインインし、「パスワードとキーワード」を忘れてしまったサインコードをリセットします。

<例題: サイン ID :「JA」の方のサインコードをリセットする>

- ① >BTNMJA で「Agent Information Table」のマスクを表示します。

```
>BTNMJA ↵
SIGN - 3555JA                               96Z ↵
DUTY CODES - GS ↵
NAME - LAST (YAMADA          ) FIRST (HIROSHI          )
EMPLOYEE NUMBER (          ) ↵
DEPARTMENT (          ) ↵
PASSWORD - *****      USE KEYWORD ( )   LOCK (Y)
>
```

- ② “LOCK” の部分を (N) から (Y) に変更し発信するとサインコードが一旦ロックされます。
③ 再度 BTNM マスクを開き、続けて LOCK の (Y) を (N) に戻して発信し、ロックを解除します。

Q. STA 管理権限者の業務コード「SA」で通常の業務はできますか？

A. いいえ、STA 管理権限者の業務コード「SA」は通常の予約作成・発券などの業務には使用出来ません。

Q. STA 管理権限者が誰かを調べることはできますか？

A. どなたでも各店舗の STA 管理権限者のリストを表示することができます。

このリストは STA 管理権限者に限らずどなたでも表示することができ、サインイン前でもリストを表示することができます。

入力: >BTMGR*

```
>BTMGR*↵
1 - TANAKA HANAKO ↵
2 - YOSHIDA HIROSHI ↵
3 - YAMAMOTO SHINICHI ↵
```

ブリッジ・ブランチが設定されている店舗の STA のリスト は >BTMGR*SID (SID =店舗コードを入力) で表示できます。